

実技 声優体験

●講師：吉村 ゆう

映像画面に合わせてアフレコ体験。自分とは違う「役」を演じるとは？表現の仕方などを実際の現場の話を聞きつつ学ぶことができます。

【対 象】一般・学生
【参加費】1,000円(学生：500円)
【定 員】12名
【講座日時】3日(土)13：00～16：30

実技 舞台美術・衣装

●講師：大沢佐智子/西川 成美

劇団の美術・衣装作成について相談してみましょう。構想や予算作成などを学び、演出や準備によっていかに生き生きと演劇が成り立って行くかを学びましょう。

【対 象】一般・学生
【参加費】2,000円(学生：1,000円)
【定 員】5名
【講座日時】2日(金) 19：00～21：30
3日(土) 10：00～12：00
10日(土)18：00～22：00

※参加される方は、事前に戯曲の舞台画やプランを作成し、講座初日にご持参ください。

座学 朗読

ワークショップ

●講師：渡辺美佐子

朗読の技術を学びます。詩や物語を朗読によって聞く人にイマジネーションを与える表現の仕方を身につけましょう。

【対 象】一般・学生
【参加費】1,000円(学生：500円)
【定 員】10名
【講座日時】10日(土)13：00～15：30

※渡辺美佐子さんによる朗読があります。
見学は無料です。(要予約)

座学 落語講座

●講師：桂 歌若

落語の魅力に触れてみましょう。扇子、手ぬぐいの使い方、舞台の上での姿勢や精神を学びましょう。高座に上がったの咄家体験。最終日に、発表会があります。

【対 象】一般・学生
【参加費】3,000円(学生：1,000円)
【定 員】20名
【講座日時】2日(金) 19：00～21：30
3日(土) 10：00～16：00
4日(日) 9：30～17：00
10日(土) 9：30～12：00
16：00～22：00
11日(日) 9：00～
リハーサル、発表会

※参加される方は、扇子、手ぬぐいをご持参ください。

実技 パントマイム講座

●講師：清水きよし

パントマイムで、身体表現の仕方を楽しみながら学びます。最終日には、舞台に立って発表を行います。

【対 象】一般・学生
【参加費】1,500円(学生：500円)
【定 員】10名
【講座日時】10日(土) 9：30～12：00
16：00～22：00
11日(日) 9：00～
リハーサル、発表会

実技 演劇体験

●講師：西沢栄治

参加者と講師が一つの作品を創り舞台発表をします。基礎や応用技術のヒントを学び、演劇の魅力を体験。最終日に、発表をします。

【対 象】一般・学生
【参加費】3,000円(学生：1,000円)
【定 員】20名
【講座日時】2日(金)19：00～21：30
3日(土)10：00～16：00
4日(日) 9：30～17：00
10日(土) 9：30～12：00
16：00～22：00
11日(日) 9：00～
リハーサル、発表会

実技 子ども演劇体験

●講師：平戸麻衣

子ども達に演劇の楽しさに触れてもらいます。最終日に発表会も行います。

【対 象】中学生以下
【参加費】1,000円
【定 員】15名
【講座日時】2日(金)16：30～18：30
3日(土)10：00～12：00
4日(日) 9：30～12：00
10日(土)9：30～12：00
11日(日)9：00～
リハーサル、発表会

座学 劇場と演劇の文化史

●講師：徳永高志

劇場や演劇は、町を活気づかせ、場合によっては町をつくっていくこともあります。内子座を中心に、日本のそして世界の劇場と演劇を考えます。

【対 象】一般・学生
【参加費】無料
【講座日時】3日(土)17：00～18：30

座学 フォーラム
演劇について語り合う
(演劇大学の3年間の成果)

3年にわたる演劇大学の成果と感想を語るとともに、地域演劇を未来につなげるため「小さなまちでおくる劇団」をテーマに劇団の作り方、芝居興業の手法を語り合います。参加者全員で話し合います。

【対 象】一般・学生
【参加費】無料
【講座日時】11日(日)15：30～17：00

発表会 ●④落語体験講座 ●⑤パントマイム講座 ●⑥演劇体験講座 ●⑦子ども演劇体験

【日時】11日(日)13：00～
【会場】内子座

入場無料

※詳細についてはお問い合わせ下さい。

■タイムテーブル

	会 場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
9/2 (金)	内子座 内子座搬入室・楽屋 内子自C多目的室									⑦子ども演劇体験(平戸)			⑥演劇体験(西沢)		
												②舞台美術・衣装(大沢・西川)			
												④落語講座(歌若)			
9/3 (土)	内子座 内子座楽屋2階 内子自C多目的室 内子レッスン室	開校式	②舞台美術・衣装(大沢・西川)							⑧演劇講演(徳永)					
			④落語講座(歌若)												
			⑦子ども演劇体験(平戸)			①声優体験(吉村)							交流会		
			⑥演劇体験(西沢)												
9/4 (日)	内子座 内子座楽屋2階 内子自C多目的室		⑦子ども演劇体験(平戸)			⑥演劇体験(西沢)									
			④落語講座(歌若)												
			⑥演劇体験(西沢)												
9/10 (土)	内子座 内子座搬入室・楽屋 内子座楽屋2階 内子自C多目的室 内子レッスン室		⑦子ども演劇体験(平戸)				③朗読ワークショップ(渡辺)			⑥演劇体験(西沢)					
			⑥演劇体験(西沢)								②舞台美術・衣装(大沢・西川)				
			④落語講座(歌若)							④落語講座(歌若)					
										⑤パントマイム講座(清水)					
9/11 (日)	内子座 内子大会議室 内子中会議室 六日市自治会館	④⑤⑥⑦リハーサル	④⑤⑥⑦リハーサル			④⑤⑥⑦発表			⑨フォーラム(3年間のまとめ)						

※講座の進行、会場が変更になる場合がございます。



■講師



吉村ゆう(よしむら ゆう)

日本放送作家協会理事・日本演出者協会所属 自由劇場を経てシナリオライター・劇作家・演出家へ。TV、ラジオドラマ・小劇場から大劇場まで劇作・演出とマルチに活動中。劇団東京ハイビーム主宰。『西遊記』(NTV)・月曜ドラマSP・『新婚なり!』(TBS)『ニッポン・ラジオ・ディズ』(放送文化基金賞)(NHK)、アニメ「ふたりはプリキュア・Max/Heart」(ABC)他。劇団SET『幕末・めりけん・じゃっぷ』劇作・舞台版「大奥」劇化・演出「友情」演出他多数。



渡辺美佐子(わたなべ みさこ)

東京都出身、俳優座養成所3期生。1953年「ひめゆりの塔」で映画デビュー。ブルーリボン賞助演女優賞を受賞した「果てしなき欲望」等、多くの日活作品に出演。映画出演は100本以上。1982年から通算648回、28年に渡り一人芝居「化粧」・「化粧 第二幕」(井上ひさし作)を上演。2015年 菊田一夫演劇賞 特別賞、2016年 坪内逍遙大賞を受賞。女優たちによる朗読「夏の雲は忘れない 1945ヒロシマ・ナガサキ」は1985年に始まり、今年で31回目の夏を迎えた。



西沢栄治(にしざわ えいじ)

演出家。JAM SESSION主宰。演劇の面白さをまっすぐ描く心意気で、和洋の古典・近代戯曲の力強い表現をめざす。日本演出者協会主催 若手演出家コンクール2003、最優秀賞受賞。主な演出作品に、「女の平和」「わが町」「東海道四谷怪談」「間違いの喜劇」(以上、JAM SESSION)。椿組「椿版・天保十二年のシェイクスピア」「どん底」、プリエール・プロデュース「七弁の色鉛筆」ハイリンド「牡丹燈籠」など。



大沢佐智子(おおさわ さちこ)

1991年武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。フリーの舞台美術家。オペラ『インテルメッツォ』で第32回伊藤薫朔賞受賞。2011年4月よりArt Revival Connection TOHOKU (<http://arct.jp/>)において文化芸術を通しての東北復興支援活動に参加。主な作品演劇：南果歩一人芝居『幻の光』俳優座『フル・サークル』。オペラ：四国二期会『ヘンゼルとグレーテル』オペラ彩『マクベス』。バレエ：谷桃子バレエ団『くるみ割り人形』。コンサート：『森山良子コンサートツアー』



桂 歌若(かつら うたわか)

青森県弘前市出身。昭和62年、桂歌丸へ入門し、平成13年に真打昇進。高座出演をこなす一方、「教育こそ人類の最も偉大な資産」を信条に、落語を題材としたワークショップ活動へ精力的に取り組む。また、江戸庶民文化の研究者として著述や講演も行っている。その他、声優としてアニメ作品や吹き替え作品に多数出演。主な出演作に「時をかける少女」(角川映画)。著書には「一話3分落語ネタ入門」(朝日新書)などがある。



平戸麻衣(ひらと まい)

1982年生。演出家。ミュージカルユニットcabo(カボ)では作・演出として地元群馬を題材にしたジャズミュージカル、一般参加者と1ヶ月で作品を作るワークショップなど様々な企画に挑戦している。他に高校の外部講師としてミュージカル「天使にラヴ・ソングを」、ブロードウェイミュージカルナンバーを集めたミニコンサートの等を演出。また小劇場を中心にミュージカル、時代物、翻訳劇、市民劇等幅広い分野で演出助手を務める。



西川成美(にしかわ なるみ)

舞台美術家。一般企業に就職後、舞台美術家を志す。多摩芸術学園卒業後、舞台美術家 堀尾幸男氏に師事し 1998 年に独立。平成17 年度文化庁海外研修制度渡英。Prague Quadrennial 2003 / 2007 / 2011 出展、World Stage Design 2009 出展。主な作品オペラ：『タ鶴』『フィガロの結婚』『魔笛』『トスカ』『カルメン』『蝶々夫人』。演劇：劇団 NLT『OH! マイママ』。バルコ劇場『二人の囁』。雷レンジャーズ『群盗』。少年隊ミュージカル PLAY ZONE。イベント：BVLGARI 100years of Design(空間構成)。



清水きよし(しみず きよし)

ヨーロッパのマイムの流れをベースに、日本の伝統的な演技様式を吸収して独自のスタイルを作り上げた。軽やかで透明感のある演技で空間に自在に景色を描き出す。詩情溢れる数多くの作品から「空間の詩人」と呼ばれ、そのユーモアとベアソンスに満ちた舞台は海外でも高い評価を得ている。代表作「幻の蝶」の能舞台での上演、「KAMEN」「KANAWA」など新しい仮面MIMEの創造への試みも意欲的に行っている。



徳永高志(とくなが たかし)

1958年、岡山市生まれ。博士(文化政策学)。NPO法人クオリティアンドコミュニケーションオブアーツ(通称QaCoA)理事長。現在、茅野市民館コアアドバイザーのほか、内子座100周年事業企画検討委員会委員長をつとめ、松山市、伊予市、神戸市などの文化政策にかかわる。著書に、「芝居小屋の二十世紀」(1999年、雄山閣)、『公共文化施設の歴史と展望』(2010年、晃洋書房)など。